



文理大付高に投票所



校内に設置された期日前投票所で一票を投じる生徒。21日、佐伯市鶴谷町

生徒ら対象、県内初

衆院選の期日前投票が21日、佐伯市鶴谷町の日本文理大付属高であった。同市選管が若者の投票を促そうと、選挙の啓発授業に力を入れる同校に呼びかけて実

現した。県選管によると、選挙年齢が18歳以上に引き下げられた2016年6月以降、県内の高校に設置するのは初めてという。対象者は18歳以上の生徒

と教職員の計約80人。放課後の午後3時半から同5時までの間、生徒42人と教職員17人が臨時の投票所を訪れ、思い思いの候補者に一票を投じた。

3年の河野桐也さん(18)は「クラスメイトと声をかけ合って来た。学校に投票所があると便利で、選挙に参加しやすいと思う」と話した。

去年4月にあつた県知事選の投票率は市内全体の45・8%に対し、18、19歳は約20%だった。市選管は「若者が積極的に投票する姿を見て、他の世代にも良い影響があれば」と述べた。将来的に他の高校や商業施設などへの設置も検討するという。

(小松和茂)

〔問①〕 「期日前投票」とは何ですか？

選挙期日（投票日）前に、選挙期日と同じく投票を行うこと
(投票用紙を直接投票箱に入れること)

〔問②〕 選挙年齢が18歳以上に引き下げられたのはいつからですか。

2016年6月から

〔問③〕 特に若者の投票率が低いことが課題となっています。解決方法を考えよう。

自由記述